

令和元年度10月教育委員会 会議録

開催日時	令和元年10月25日（金） 14:00～16:30	
開催場所	早島町立早島小学校 応接室	
出席者	委員	徳山順子教育長、大森茂委員、綾野克紀委員、竹井成範委員、栗坂祐子委員
	事務局	黒木克美生涯学習課長、貝畑和明学校教育課長、石原知子主幹
会議次第	1 開会 教育長あいさつ 2 議事・報告案件 (1) 授業等について意見交換 (2) ICT環境整備について (3) 早島町立学校の教職員の勤務時間の上限に関する方針について (4) 義務教育学校施設検討委員会について (5) 令和元年度岡山市町村教育委員会委員研修について 3 連絡	
会議資料		
傍聴者	なし	
会議録作成者	石原 知子	

会議内容

<p>1 開会</p> <p>教育長あいさつ</p> <p>教育長： 本日は、5校時の授業を参観していただき、ありがとうございました。昨日は、菊池省三先生を講師にお招きし、早島中学校で「ほめ言葉のシャワー」について3～5校時師範授業をしていただいた。大変充実した研修ができた。来年度は、教員だけでなく保護者にも講話をいただいてもよいのではと考えている。中学生は、自分の内面と向き合う授業（1年ほめ言葉のシャワー、2年成人式での出来事、3年五行詩）を通して、心のあり方を学んだ。本日は、校長先生にも参加していただき、授業参観について忌憚のない意見をお聞かせいただきたい。タブレットを使ったオンライン英会話の授業を参観していただいたが、メディアルームで今回初めて行ったが、一斉に話をするため、ヘッドホンの必要性を感じたので、早速対応したい。</p>
--

2 議事・報告案件

(1) 授業についての意見交換

大森委員：低学年は、しっかり手を挙げていて授業に参加している様子がわかった。掲示物も丁寧に仕上げている良かった。

竹井委員：オンライン英会話は、フィリピンの講師よりイギリスなど母国語として美しい英語を話す国の講師の方が良いのではないかと。どのクラスも先生が「～さん」と呼んでいてよかった。家庭科をしていた6年4組は落ち着きがなかった。3年4組の算数では、先生がしっかりほめる言葉を使って良かった。一方で、言葉遣いが気になった。1年3組は、時間より早く終わっていたので、時間いっぱい授業をしてほしい。以前、図工の授業で、手の甲に赤い印を付けられて帰ってきた子がいる。「先生が付けた」と言っていたが、今は、サインペンで手に印を付けるようなことがあるのか。赤い印を怪我だと思っていたら、ペンだったので驚いた。机の配置は、教室によってばらばらだった。揃えたほうが良いのではないかと。

教育長：教室の机の配置はぜひ揃えてほしい。良いと思うことは学校全体で揃えていく方向でお願いしている。ペンの印についてはあとで確認をする。

大森委員：保護者の方は、ぜひ教室に入って参観してほしいと思う。廊下で話をしている保護者もいた。

教育長：保護者には、教室内で参観していただくことをお願いしており、私語はできるだけ慎んでいただくようにしている。お話等はランチルームでできるよう、別室をご利用いただいている。先日、倉敷市で未履修の公表があったが、学習指導要領の時間は最低基準であり、必ず守れるよう授業をすることが大切である。早島町では、小学校・中学校は毎月授業時数を提出し、未履修がないように校舎長会や教頭会で確認をしている。若手の先生方の指導力を高めるよう、OJTの充実を図っていききたい。授業参観についてはよいか。

全委員：了承した。

(2) ICT環境整備について

教育長：プログラミング教育の必修化に向けて、ハード面・ソフト面ともに充実を図っていききたい。小学校では、オンライン英会話、中学校ではトレパを活用している。トレパは、著作権の関係で再度確認をし、11月中旬から実践予定である。

綾野委員：今は、学校にタブレットを入れているが、タブレットよりノートパソコンの方がよいのではないかと。基本タブレットは、受身で何かを見ることが主になっているので、ノートパソコンの方がクリエイティブな作業ができるように思う。学校での使用目的によるが、今は、ノートパソコンも安くなっている。

教育長：タブレットにもキーボードがついているものがある。落としても割れないタブ

レットもあり、用途によって工夫がなされており、よく見極めて活用していきたい。

綾野委員：何が目的で、何を教えるかによって用途が変わるが、作業しようと思ったら、キーボードとマウスは必要だと思う。安い買い物ではないので、よく考えて購入したほうが良い。費用対効果を考えると、本当に一人一台必要かどうかの検討も必要だと思う。ハードは自分で準備して、ソフトを配付するという考えもある。

栗坂委員：タブレットの使用場所については、メディアルームのみか。他のクラスと使用が重なることはないのか。

教育長：オンライン英会話は、メディアルームで行っているが、タブレットは教室に持ち運んで活用もできる。台数が100台あるので、教科や学年で大いに活用していただきたい。ICTについてはよろしいか。

全委員：了承した。

(3) 早島町立学校の教職員の勤務時間の上限に関する方針について

教育長：文部科学省から教職員の勤務時間の上限に関する方針を策定するよう求められている。国の方針、県の方針に則って、町も方針を出すことにしている。

綾野委員：水曜日はノー残業デイにするなど明記することはできないのか。だらだら仕事をすることがないようにしてほしい。

教育長：方針の6に学校における働き方改革の推進に書かれているが、学校としては学年プレミアム退庁日や留守番電話の設置などを活用して、時間を意識した取組となるよう様々な工夫を行っている。

綾野委員：方針6の文章末尾が、「広く発信に努めること」になっているが、「広く発信に努めなければならない」としたほうが良いのではないか。努力義務としたほうが良いと思う。

教育長：文章表現の末尾については検討する。来年は、働き方改革も踏まえて、小学校高学年では、教科担任制も視野に入れている。勤務時間の上限に関する方針についてはよろしいか。

全委員：了承した。

(4) 義務教育学校施設検討委員会について

教育長：施設検討委員会では、早島中学校の敷地を活用する方向を現在検討している。岡山市、美咲町では、義務教育学校をすることが本格的に決定し、動いている。

竹井委員：土地については、町長の方針によって、駅前の土地の活用の方針が二転三転していることが問題。義務教育学校を設立するという方向で道筋を示せばよいのではないか。

大森委員：財政面を考えると厳しいと思うが、先を見通してよいと思うことを実現していくことが必要だ。

竹井委員：いくら費用がかかっても、本当に必要なことには費用をかけるべき。

教育長：この1年は、施設部会を定期的を開催しながら、実現に向けて話し合いを重ねていきたい。義務教育学校施設部会についてはよいか。

全委員：了承した。

(5) 令和元年度岡山市町村教育委員会委員研修について

教育長：11月7日にピュアリティまきびで開催される。各委員さんには、3つのテーマに合わせて意見交換をお願いする。各市町村の取組状況等について各部会の方にお配りしているので、事前に目を通していただき、他市町村の良い取組についてはぜひ教えていただきたい。

3 連絡

- ・11月教育委員会 11月19日(火) 15時～17時
ゆるびの舎 2階 研修室